

⊕たかはるちょう

議会だより





平成29年度 【第1回】

5月22日~27日 11会場で開催しました。

大変お忙しい中、ご参加ありがとうございました。

高原町議会では、高原町議会基本条例に基づき、去る5月22日(月)~5月27日(土) まで6日間にわたって町内の11の会場で平成29年度第1回議会報告会を開催しました。

天候不順の中、農繁期の大変忙しい時期の開催でありましたが、全体で138名(平成 28年度は216名) の参加がありました。

各会場では、国民健康保険高原病院(町立病院)の経営状況等、公共施設の耐震化や定 住対策等、様々な部門において多くの質問や提言、要望があり、町政に対する関心の高さ がうかがえました。

皆様からいただきました要望や提言については、今後、議会の中で活かして参りたいと 思います。

また、要望事項等につきましては、議長より町長に要望書を提出いたしました。

議会報告会日程

期日	場所	対象地区	参加者(人)	班
5月22日(月)	川平多目的研修集会施設	川平	11人	1班
3A22D(A)	並木児童館	並木・常盤台	2 1人	2 班
5月23日(火)	ほほえみ館中研修室	上麓	7人	1班
	鹿児山農業構造改善センター	出口・鹿児山	12人	2 班
5月24日(水)	中平公民館	中平・湯之元・祓川	13人	1班
	下広原構造改善センター	下広原	7人	2 班
5月25日(木)	南狭野活性化センター	北狭野・南狭野	9人	1班
	後川内小学校体育館	上・下後川内	26人	2 班
5月26日(金)	広原小学校体育館	上広原・西広原	7人	1班
	花堂むらおこしセンター	花堂・小塚	12人	2 班
5月27日(土)	ほほえみ館中研修室	下麓・蒲牟田及びこれまで 参加できなかった方	13人	議員全員
		合 計	138人	

【担当議員】

1 班	宮司	蘍・入佐	廣登・反田	吉已・北迫	泉・松元 茂春
2 班	清水	公雄・温谷	文雄・陣	圭介・中村	昇・益本 一博

問

提案で行う。

問 入っていない。どうし 工業団地には、 (規模の大きな企業は 10 0

答 それぞれ20~50人の従 現在6社が入っており、 組んでいる。 会としても誘致に取り 業員を抱えている。 議

宮崎市の議長選出に関 の決定方法はどうなっ する新聞記事があった ているのか。 高原町では、 議長

問

答 問 挙または推薦で選出す 関係課を含めて実効性 高原町健康基本条例は るようになっている。 正副議長については選 条例制定にあたっては、 議員発議で行うのか?

問

行政調査は議員全員で

答

平成26年3月の高原 議会の使命として議員 議会基本条例に基づき

答

てなど、議員間で意見 づくり、 しいことである。 ができたことはすばら 活性化対策特別委員会 交換する機会があるか 子育てについ まち

答 今後、 いる。 現在は、テーマを設け、 っていきたい。 は、議員間の討論を行 クト・課題等について 議員の考え方を出して 査や一般質問等で、 ていないが、委員会審 時間をとって討論はし 大きなプロジェ 各

答 2つの常任委員会が別 お互い報告する。 々に行う。帰ってから いくのか?

のある条例にしてほ

答 問 長野県八千穂村で調べ これまでの行政調査で た施策はあるのか。 査した内容で、 実現

> ている。 みが、 の人間ドックへ繋がっ た人間ドックの取り組 現在の高原病院

行き、 去年、 ついては、 いる健康条例の策定に また、現在取り組んで 保健師がほほえみ館へ 本町でも今年4月から や地区担当制を知り の高い自治体に調査に 一元化された。 保健師の一元化 特定健診受診率 文教厚生常

答

当局からは、

価格の問

題や農地取得の問題で、

理由の説

がある。

有効に活用している例

ないか。

他市町村では

原高校跡地を活用でき 若い人のためにも、 きかけていきたい。 県警・県土木などに働

高

当局への提言はあるの っているが、 議会では行政調査を行 議会から

問

ら取り組むこととなっ 任委員会の行政調査か

課もある。 るとこから動いている 提言がなくても、でき 行しており、 主管課も行政調査に同 議会から



答

問 いて、 県に出向した職員に 効果が出てい

答 問 量の多い交差点でもあ シグナルがない。 出ているのではないか。 員を出向させてい 過去51年間で42 て行く際に、 方面から役場に向かっ 信号について、鹿児山 ファミリーマート前の 人脈づくり等の効果は 改善してもらえる 右手前に 交通

> 明があった。 取得できない

▲ファミリ マート前交差点

問

る 問

働きかけてほ

答 問 ぎが出来ていないとお 等も含めて伝える。 の異動があっても引継 しては、 陳情書の取り扱いに関 ある)途中経過等の報 直しチェックしてほし かしいので、経過説 告もしていただきたい。 から5年かかった例が 陳情書の管理について。 覧表にして、 (陳情書を上げて 担当課が職員 毎年見

職員では仕事が出来な 職者の手を借りないと 雇用されているが、 役場職員の退職者が再 のか。

4

もある。 臨時職員の雇用は、 もあるので退職者にお 個人情報にかかる業務 ているが足りない場合 前に登録をしてもらっ 事がスムーズにいく。 が分かっているので仕 願いしている部分もあ また、事務の流れ

歳入が1億2000万 ふるさと納税はどうな でやっていけるのか。 程度減っているがこれ っているのか。

問

答

地方交付金は人口が減 とによる。 さと納税は寄付金に入 れば減っていく。 線事業)が終了したこ っている。国庫支出金 (皇子原大橋·防災無 減った理由は事業 ふる

◇防災対策

問

川平地区では防災無線

が聞こえにくい場所が

問 する。改修・リフォー 川平公民館は雨漏りが ムしたいが、 川平区は

答

調査を町に依頼してい

る

ので、どうにかできな 災害時の避難所となる を準備するのも厳しい 26世帯しかなく、資金

なく、

答

答 ミュティーの核となる 町に要望があったこと けでは厳しい面もある。 ない地区は地元負担だ 施設である。世帯が少 公民館は防災・地域コ を申し入れする。

防火水槽は、これまで

度予算に計上がない。

は土地提供があった場

合しか整備されなかっ

防火水槽設置は、

29 年

消火栓があれば、



たか。

保するべきではなかっ 時に防火水槽用地も確

答 え方を問い、 置は二葉村移線の整備 ている。防火水槽の設 一般質問等で当局の考 要請もし

昨年も、 町に要望する。 いか。 てあげている。 してあげられるのでな タープラン等で計画と 町に要望とし

と併せて都市計画マス

荒迫の定住用宅地分譲 ◇公共通過回還化

問

が防げたのではないか。 地付近には防火水槽が あったが、防火水槽や 近くで山林火災が 火災等不安であ 延焼 答 問 が弱い。

する補助もある。 難計画策定や非常食の 計委託(650万円)が 役場庁舎の耐震補強設 住宅リフォーム等に対 活用していただきたい。 地震ハザードマップを は進んでいくと考える。 が、計画的に補修工事 震化について調査した 員会で橋梁の維持・耐 また、総務経済常任委 準備等も進んでいる。 予算化されている。避 危険地区については、

たが、

荒迫分譲地は町

の事業であり、

造成の

要望 ると、 と聞いた。 えた場合13億円かかる 計に650万円予算計 場合5億円で、 会で聞いたところによ 上している。町の座談 役場庁舎の耐震化設 耐震補強をした 建て替

必要ではないか 高原は谷が多く、 建物の耐震化が 危険箇所等の 地盤

庁舎を整備する上で重 調査研究してほしい。 ふさわしい建物なのか 要なことは神武の里に たと思う。 で判断することなく 議会としても費用だけ 何年もつのかである。

答 問 とてもきれいなPR動 議員の感想を聞かせて 原のPR動画を見て、 高原のよさは何か。高 ほしい。

問 企業は、町に魅力が感 画ができていた。

町としての魅力は何か、 じられないと来ない。 宝は何か。

答 思う。また、地域資源を 自然は大きな魅力だと 活かして人が集まる環 境をつくる。 エリアリ ノベーションを進める。

階で7億5千万円だっ を建設したが、鉄骨2 最近、美郷町が新庁舎

問 御池は非常にすばらし との調整をして、 回できるように都城市 路の決壊がひどい。 にも働きかけてほしい。 財産である。 周遊道

答 これまでも、 もされている。 が下りれるように計画 については、 等を行っている。 大型バス 県に陳情 御池

問 いて、 を支払うのは、 といって追加で委託料 観光協会への支出につ ており、足りないから 委託料として支払われ 指定管理料金を おかし

取り決めで、 現在は町との協定書の めている。 もそのような方式を認 して支出している。 委託料と 玉

答

問 とつもない。 しかない。 広原地区は商店が3つ 後川内はひ 個人商店

> 生へと繋がる。 ないと、買物難民の発 も守って欲しい。店が

するなど、守られてい 地元優先で仕事を発注 土建業などの場合は である。移動販売も個 が、地元の商店は必要 人商店を潰してしまう 「道の駅」はいらな

問

答 の取り組みもある。 プレミアム商品券など

\Diamond

答

問 回して、 か。 らいの金額を返礼品に ふるさと納税はどのく いくら残るの

答 問 が3割までとされたが ふるさと納税の返礼品 は3千円ぐらい残る。 送料等がかかり、町に の返礼品。そのほか郵 1万円の納税で5千円

問

空き家バンクの調査の

答 対応については、まだ 議会に報告はないが、

どうなるのか。

ると思う。 で、そういう流れにな 総務省の方針であるの

すでに9千人を割ろう 町長は「一万人」のフ 策が反映されているの 算の何処に人口減少対 としている。本年度予 レーズを使っていたが、

世帯を対象としている。 荒迫地区の宅地造成を 空き家バンク制度もあ 開始されるが、子育て されている。賃貸住宅 原地区にも宅地が造成 行っている。また、広 定住対策事業として、 平成30年から入居

答 現在まで登録26件、 中身を教えてほしい。 約20件である。

> 問 少子高齢化についてど う考えるか

答 あり、 今年、 減少は全国的な問題で るかもしれない。 9000人を割 防止は厳しい。 人口





荒迫地区の宅地造成

町も定住対策で空き家 譲地や広原地区に住宅 バンク、荒迫地区に分 建設している。

問 げをしないといけなか というが、なぜかさ上 思っている造成ではな 造成されたが、住民が での意見もあった。 たのかとの町政座談会 どこから土をもってき てもできそうにない。 だが、砂利交じりでと るようにするとのこと また、家庭菜園ができ 思う。どう思うか? 納得する人は少ないと 者からの説明だったが、 が見えるからとの担当 ったのか。道路から家 い。設計どおりである 広原地区の町営住宅が

できれば、定住できる 係もあると聞いている。 になった。住宅地の隣 付金の条件で賃貸住宅 住宅がよかったが、交 たのと、道路排水の関 の敷地と高さを合わせ

問 いて、 を利かせてほしい。 乗り合いタクシーにつ 乗降りできない。 クシー乗り場でないと 合わず不便である。 が、帰る時は、 朝行く時は良い 時間が 融通

利用者が少なくて、町 ろんな角度から検討し の負担が大きいのでい ていきたい。

答

性があるので、 くり推進課に伝える。 まくいっていない可能 会社と役場の連絡がう ところでも乗降りでき タクシー乗り場でない たはずだが、タクシー まちづ

問

◇時定健診の人間ドック

答 問 特定健診を受けて、 まで町民福祉課の保健 40%を超えている。 国保の保健指導率は、 ではないか。 治療を心がけるべき 早

> と思う。 され更に推進していく 今後は保健師が一元化 て来ている。 医療費削減に効果が出 師が精力的に取り組み、



▲保健師のみなさん

問

高原病院の人間ドック

問

答 病院の経営が厳しいと た。町民に不安が残る。 便の検査などなくなっ

便に変更になった。 ていた弁当もなくなっ いうことで、以前は出 大腸ガン検査が検

要望 たが、 特定健診の受診率は 5年前まで悪かっ 保健師と一緒に

◇高原病院

どうにかすべきではな 当てる等丁寧な診療を 見て薬を出すのではな 対応について、 町立病院に関する町の して欲しい。 いか。検査結果だけを 診療による待ち時間は べきではないか。 ある。信用を大切にす 考え方を教えてほしい。 を受けない」との声も 院長でなければ診察 ちゃんと聴診器を 訪問

減っている。

について、検査項目が

答 ある。 足は全国的な問題であ たのは、 病院が今の状態にな しかし、 行政の責任も 医師不

> る。情報は逐次、 患者数も増えている。 科医等の充実により、 ている。また、整形外 名体制で、診療ができ 現在は優秀な内科医2 も原因である。しかし、 3500万円減ったの 診療報酬が改定され 間が長くなったりして ら1人になり、 23年に内科医が2人か にお知らせしていきた 減らしていく計画であ 法定外繰入を年次的に 病院新改革プランでは、 きとはいってはいない。 病院経営をこうするべ で調査はしているが、 議会としては、委員会 患者離れがあったり、 た要因は、医師が平成 病院経営が悪化 待ち時 町民

り、 も何億も繰り入れてお と真剣に考えていくべ きではないのか。 病院経営についてもっ 民間であれば潰れ

問

答

である。

のは削る努力はすべき

人件費など、過剰なも

らいである。

他の地区

でほしい。

の受診推進に取り組ん の集落営農も特定検診 けなら受診率は70%ぐ

を推進した。

組織内だ

集落営農の組織が受診 狭野・湯之元・祓川の

答

ている。

病院は患者数が回復す

答 問 問 どういう考えなのか? 処遇改善を検討してい がら、臨時職員の人件 も配慮すべきである。 場であり、処遇改善に る。公民格差について 国の方でも臨時職員の ない。人件費は議会は 費は何年も上がってい 病院の赤字について、 も当局に要望している。 人件費が高いといいな 病院現場は命を守る職

それぞれで役割分担を 院の機能としては十分 ている。 公立病院は、高原、小 町立病院の役割は。 も高原病院に受診に来 についてはえびのから している。人間ドック 林、えびのにあるが、 に果たされているのか。 病

ると予想しているが、

問 については、 られて怒って帰ったと いう話も聞いた。 なっているのか。 高原病院の経営はどう 診療を断

問

答 町立病院は手術等がで なっている。 分けている。 諸に3つあり、 も手術をしていない。 院が手術を行うことに 関係などで小林市民病 公立病院が西 えびの市 麻酔医の 役割を

問

問 そういう情報は公開し は不安がある。 てもらいたい。 町民に

答 町の意見等を発信すべ 整会議等でも積極的に きである。 今後も地域医療構想調

問 病院の民営化はし ない

答 現状のまま黒字経営を 目指している。

問 見通しが甘いのではな が改善するというは、 医師が増えれば、

答 文教厚生常任委員会と

> 議員は病院のPRなど を続け、注視していく。 して、引き続き調査等

> > うち整地工の8

3 %

答 地元での集まりなどで、 PRをしている。 病院についての説明や をすべきではないのか。

答 病院は5時15分までだ いるのか。延長してほ 病院は何時まで開いて

等で予約できる。 緊急の場合は電話

答 問 期・2期・3期と後川 られている、 鹿児山1 現在町内で工事が進め 個人負担については、 %である。 費は約3億8千万円で 内1期・2期の総事業 いお金がかかるのか? 畑かん事業はどのくら そのうち町負担は約18

> 問 いか。 ると思う。 を中止した例がある。 保できず、下水道事業 見込んでいた人口が確 阿久根市では、 る意味がないのではな 状況で畑かん事業はや 者が農業経営できない ていく状況、 農業者・後継者も減つ となっている やめる選択も必要であ 畑の所有 計 画

答 業の重要政策として推 畑かん事業は国や県の でいく。 少問題は別途取り組ん 進をしていく。 予算もついており、 人口減

答

問 のか。 被害もでてきており ない方もいる。 生懸命する方やそうで 体制はどうなっている 有害鳥獣駆除について 駆除する方も サルの

給水栓設置が4000

/1基で、

ほ場整備

をする場合は工事費の

る。どうにかして欲し 被害は深刻になってい

答 ر د ۲ て、関係課と協議して 問題もある。持ち帰っ 体制的な問題や駆除す 円ついている。 る方の年齢・体力等の 有害鳥獣捕獲のため 289万9千

問 いする。 ている。 組近くの踏切に出没し 有害鳥獣の被害につい が出る前に対策をお願 て、アライグマが山本 子供達に被害

策をしていかないとい 被害が予測されれば対 けない。



答 問 だが、整備計画を立て なか前に進まない状況 財政的に難しく、なか 書館を含む総合的な施 供から高齢者まで一緒 ていく。 していくように要望し 設を造る必要がある。 に利用できるような図 今はバラバラだが、子 計画に沿って建設

答 問 あり、 ると不十分である。 町にあるのは図書室で 今後どのように活かさ れていくのか。 図書館に関する調査は、 文教厚生常任委員会の 他自治体と比べ 町

学習室として使われた も建設計画はある。 が許せば建設してほし 他町村では、図書館 いという思いで調査 に使われていた。 高齢者の読書など 財政 は

漏

り対策は

いるか

答

崎

町

0

運

動 公

人材

センターに委託

ルフ場

は

シ園

ルと

問

公

園

)使用

収

負

担

討

答 補修を行っ

先的 みを利用 にす へきでは 用して改修、 な

会で出された出

町議会では、今回の議会報告会で出されました町の施策等に関する要望事項について、 下記のとおり取りまとめ、8月9日、議長・副議長及び常任委員長が町長に提出しました。

- 危険個所の把握・建物の耐震化について
- 2 公認会計士の監査委員への登用について
- 交付税が減っていく中での、財源の確保について
- 役場職員数の適正化について 4

刈り

が、

他

か

の施設

って

は シ

- 人材センタ-(た。高原町の

 \mathcal{O}

安上

が

かで実施

芝の

施

肥

• 管

理

を含めて検討

くすむと思う。

公園の活用方法

りてでも行えば、

- (5) ファミリーマート前の信号機の改良について
- ふれあい広場の定期的な芝刈りについて 6
- パークゴルフ場の建設について $\overline{7}$
- 8 新たな協議会等の創設による町立病院の検討について
- (9) 少子高齢化の対応について
- (10)人間ドックの検査項目減少について
- ふるさと納税について (11)
- 畑かん事業の今後の推進について (12)
- 収支バランスのとれた多目的芝生広場の運営について (13)
- (14)御池の周遊コース整備について
- (15) 若者が有効に活用できる高原高校の跡地利用について
- (16) 川平公民館の改修・リフォームについて
- 川平地区の防災無線について (17)
- (18)有害鳥獣被害対策について
- 荒迫地区の防火水槽設置について (19)
- 図書館を含む総合的公共施設整備について (20)
- (21) 乗り合いタクシーについて
- 陳情の取り扱いについて (22)
- 集落営農組織での特定健診の取り組みについて





去る、5月22日~27日に開催しました議会報告会の特集号が出来上がりましたので ご覧下さい。尚、ご意見等あれば一報ください。

農繁期の大変お忙しい中に参加してくださいました皆さん、大変有難うございました。 今後とも、よろしくお願い致します。

